

分野：②

「おおたかの森を豊かにしよう」

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 風の森狭山台みどり幼稚園すみれ組親子 38 人

所要時間



1 時間 30 分

場所 北中 おおたかの森 7 号地

実施時期

令和 2 年 12 月 1 日

概要

冬のおおたかの森を親子で散策
 おおたかの森 5 号地でシラカシを伐る
 伐った木は杭に使うので 1 メートルに切る

プログラムの
ねらい

冬の森の散策と生きもの探し
 シラカシの木の見つけ方、なぜシラカシを伐るのか、豊かな森の手入れの説明
 ノコギリの使い方→木の倒す方向を決める
 →枝を切る、伐った木を 1 メートルくらいに切る→杭になる

プログラムの内容

- 1 徒歩でおおたかの森 5 号地へ (10 分)
北中の森で冬の散策と生きもの探し
- 2 ノコギリの使い方とシラカシの見分け方 (10 分)
シラカシが多い場所とスミレが生えている場所を探す→豊かな森になるための手入れ
- 3 倒す方向を決めてから親子で木を伐る (50 分)
友達に怪我をさせないように気を付ける
伐ったシラカシの枝をノコギリで切り離す
おおよそ 1 メートルの長さになるように切る
- 4 伐った場所に陽が差し込んできたことを確認 (5 分)
暗かった森の一部が明るくなったので野草が増える
- 5 道具の確認と質問 (5 分)
ノコギリの本数を確認、質問
- 6 徒歩で集合場所へ (10 分)



受講者の反応

〔保護者から〕 年少さんなのでノコギリが使えるか心配しましたが、怪我もなく、終わって良かったです。木を倒す方向を決めるのが難しかったけど、教わった方法で伐ったら無事切り倒すことができました。明るくなって陽が差し込んだので春にはすみれが咲いてくれると嬉しいです。

〔こどもから〕 ノコギリを上手に使えた。木を伐ってがんばりました。もっとたくさん伐りたかった。

お日様の光が入り明るくなった。お父さんと一緒にたくさん仕事できたのがよかった。